

# 委員会審査報告

## 総務文教委員会審査報告

「国民スポーツ大会に向けた弓道場整備について」協議を行

### 〔閉会中審査報告〕



審査の過程で、工事請負業者指名については、市内企業育成のため、共同企業体での実施も検討していただきたいという意見がありました。慎重に審査した結果、全会一致で本案を原案どおり可決すべきものと決定しました。

令和2年度東原産舎西溪校プール改築工事の請負契約締結について



審査の過程で、工事請負業者指名については、市内企業育成のため、共同企業体での実施も検討していただきたいという意見がありました。慎重に審査した結果、全会一致で本案を原案どおり可決すべきものと決定しました。

## 産業厚生委員会審査報告

「市立病院の今後のあり方」について、多久市と小城市による覚書を市側から提示されたのを受け、公的病院統合検討事業に係る建設候補地評価報告書に基づき検証を行いました。

「多久市の基幹産業である農業について」は、市長に対し、新型コロナウイルス感染症に係る農業分野への多久市独自の事業継続支援対策に早急に取り組むよう文書で要請しました。今後、各関係団体と、意見交換を実施していきます。

「市立病院の今後のあり方」について、多久市と小城市による覚書を市側から提示されたのを受け、公的病院統合検討事業に係る建設候補地評価報告書に基づき検証を行いました。疑問解消に至らなかった事項について、文書及び口頭による回答を市長に求め、意見交換を行い審査をしました。

「福祉サービスについては、多久市地域貢献推進協議会との意見交換会を実施し、福祉的交通安全の利便性の向上に向け、継続して検討を行っていきます。

### 意見書

教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書

子どもたちのゆたかな学びを実現するためや学校の働き方改革を実現するためには、加配措置ではなく本格的な定数改善計画に基づく教職員定数改善が不可欠であり、教育環境改善のために、計画的な教職員定数改善を推進すること。

また教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元すること。

## 主な議事日程

6月 5日	開会・提案理由説明
8～9日	議案研究
10日	議案質疑
11～12、15～16日	委員会審査
18～19、22日	一般質問
23日	討論・採決・閉会

令和2年6月市議会定例会は6月5日から23日まで(会期19日間)開かれました。

今回は11人の議員が市政一般に対する質問を行いました。また、市長から提出されました議案18件(条例16件、予算2件)について審議し、いずれも原案どおり可決したほか、意見書1件を可決しました。

## 議案質疑

※発言の一部を抜粋して掲載

### 野北 悟 議員

#### ■新型コロナウイルス対策について

◎ 厳しい状況の中、非常に重要なものであり、性質上対象者に対して速やかな支給が必要だが執行状況は。



◎ 商工業や対象の独自施策については、5/19受付開始6/8時点で104事業者から申請1820万円。申請事業者の約半数が前年月比50%減少の加算対象となっています。TAKU食プロジェクト応援事業補助金は、6/9時点で76店舗から69件の申請があり、支払いが完了。耕種農家については、出荷が現在も続いており、まだ申請は出されていません。



### 樺島 永二郎 議員(関連質疑)

#### ■マイナンバーカードの利活用

◎ マイナポイント事業に対する支援事業の内容は。

◎ チャージ購入によって25%、上限5千円のマイナポイントを付与されるシステムで消費の活性化、マイナンバーカードの普及促進、キャッシュレス決済基盤の構築を目的とします。

◎ 庁舎1階に設置するマイナポイント支援ブースの人員体制、申請の流れは。

◎ 2名の職員で専用端末を使い、インターネット上での予約手続き申請サポートを行い、7月以降に申込み手続きサポートを行います。



#### ■マイナンバーカードの交付推進

◎ マイナポイントを活用することで、マイナンバーカードの申請者が増加することに対する人員体制、申請の流れは。

◎ 申請方法が分からない、申請の環境を持っていない方に対して、2名の職員で専用端末を使い、申請サポートを行い、マイナンバーカードを申請者が取得する際に、カードの暗証番号の設定作業やマイナポイント事業の説明、健康保険証としての利用手続きのサポートも行います。

### 牛島 和廣 議員

#### ■マイナンバーカードの利活用

◎ 今回のマイナンバーカードの利活用に係る予算の目的は。

◎ 9月から消費活性化、官民キャッシュレス決済基盤の構築を目的として国によるマイナポイント事業の実施、令和3年3月からマイナンバーカードを健康保険証として利用を目指す予定に伴い、マイナンバーカードの普及を促進するものです。

#### ■マイナンバーカードの交付推進

◎ マイナンバーカード交付推進の経費の内訳と特別定額給付金申請でのトラブルは。

◎ マイナポイント取得のため等、今後マイナンバーカード取得の増加が見込まれることから、会計年度任用職員の人件費を計上し、交付申請の支援を行います。また、マイナンバーカードを使った特別定額給付金の申請では、申請不備が数件あったがトラブルはあっておりません。

